

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県戸部警察署協議会
日時	令和5年7月24日(月)午後2時から午後4時5分までの間
場所	神奈川県戸部警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側  生貝陽子 井上康久 加藤善浩 鈴木弘文 千葉重明 榑崎佳代子 服部知之 古屋慶明  松本康二 三宅一彦 山口喜久雄 吉田左知子 渡邊尚美 計13人</p> <p>2 警察署側  署長 永野進 会計担当次長 柳川正義 地域担当次長 向井瑞樹  刑事兼生活安全担当次長 尾崎幾郎 警備担当次長 中村敦 警務課長 木村大介  生活安全課長 塩見征司 交通課長 福島崇 計8人</p>
議事要旨	<p style="text-align: center;">警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明</p> <p>1 諮問  「人身安全関連事案への適切な対応」</p> <p>2 答申  ○ 人身安全関連事案については、警察に対して事件化以前の対応が求められている。関係法令の整備や要員については十分とは言えない現状であるが、関係機関や地域住民との連携をより一層強化して被害者が出ないように取り組んでほしい。  ○ 警察署が相談窓口を設けて積極的に対応をしていることについて市民への啓発活動を行い、加害行為の未然防止に努めてほしい。</p> <p>3 措置結果  ○ 事件化以前の警察対応  被害者などの安全確保を最優先とした対応を行ったほか、事案を認知した段階からの組織対応、親族など第三者への協力依頼など、事態鎮静化に向けたあらゆる対応を行った。  ○ 関係機関や地域住民との連携強化  児童相談所などの関係行政機関、関係警察署、学校、医療機関、民生委員、保護司等との積極的な情報共有を行った。  ○ 相談窓口についての啓発活動  各種防犯キャンペーンや地域警察官の街頭活動時に相談窓口についての啓発用チラシを市民に配布したほか、学校などで行われた不審者対応訓練時や関係機関による各種会合における周知活動を行った。</p> <p style="text-align: center;">諮問</p> <p>道路交通法改正に伴う交通安全対策</p> <p style="text-align: center;">答申</p> <p>○ 新たな交通ルールやヘルメットの着用、電動キックボードの特性について、地域住民に周知させるための交通安全教育や広報啓発活動、行政機関、学校、自治会、販売店及びメーカーと連携した注意喚起活動の強化</p>

○ 自転車や電動キックボード等の通行区分の明確化や、積極的な交通指導取締り

上記2項目を中心に、今回の道路交通法改正により変化が予想される西区内の交通事情を的確に見極め、迅速な対応をしてほしい。

業務説明

前四半期（令和5年4月から6月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和5年7月から9月まで）の業務推進重点について説明を行った。